



# 犯罪は届けるのが義務では

遠藤 宏司 議員

## あくまでも当事者間の問題

町長



責任はどこに？

### 元職員の不祥事への対応

役場職員が関係する600万円の巨額の積立金がなくなっていたことを、執行部が知ったとき、犯罪を届けるべきだったのではないかと。被害届を出さないと決めたのはなぜか。

町長 職員仲間の積み立ての件につき、首長として道義的な責任は感じるが、被害届は実際に金銭が不正に使われた方々が行うもので、町にはその具体的な被害はないと考える。

するよう指導する責任が執行部にあると思うが。

町長 一人の職員により職員全体の信頼を失墜する行為があったことは残念であり、これまでの職員に対する指導が足りなかったものと深く反省している。

町長 公務員として全体の奉仕者たる責務を負って、公共の利益のために尽くすようモラルの向上に向けた指導を行い、同時に今般のような検証システムの裏を突くようなことができないようにしていく。

**豪雪の町、スキー場の再開を**  
里山スキー場で練習した中学生が、プロのスノーボーダーになりオリピックを目指している。町をあげて応援し、日本代表を目指す選手を生み出した里山スキー場を再開させる考えはないか。

教育長 厳しい財政状況下、現状のスキー場の機能からも再開することは不可能と判断せざるを得ない。



奥山華波プロ(佐田町)



# スポーツ広場の開放は

岡崎 英和 議員

## 今後検討していく

教育長



子どもに開放できない？

### 子どもに場所の提供を

現在のスポーツ広場は春から秋の間はラウンドゴルフ協会が専用使用になっているが、教育長 条例に基づき4月1日から11月30日までの期間、専用契約を締結している。

専用契約になっている状況は町民の多くが知らないが、教育長 県からの用地の払い下げを受けて以来、長年ラウンドゴルフ協会が維持管理に努めた背景も含め現況に至っている。

グラウンドゴルフ協会が広場全体の除草や芝刈り等の維持管理に努力してきたおかげで素晴らしい環境に変わったことも踏まえ、子どもたちにも開放できないか。教育長 時間と場所を制限するなどして、開放できないか今後、協会と協議していく。

### 陸上競技場の再整備を

以前は公認陸上競技場だった北小のグラウンドを、再整備し公認申請する考えはないか。町長 平成12年7月までは公認陸上競技場だった



中学総体(楯中)～北村山だけが非公認記録

が、日本陸連の公認大会が実施されない中、5年に一度の更新に多額の費用がかかることから断念した。

東日本大震災の影響で、楯岡中学校のグラウンドが非公認の陸上競技場になり公認記録が得られないため、北村山の各中学校の陸上部員が全国大会へつながらず県大会に出場できない環境だが、町長 現状で良いとは思わないが当町単独での対処は無理だ。三市一町で取り組む課題と考える。

北村山三市一町全体で力を合わせて、必ず実現してほしい。

町長 各市町の考えもあると思うが、「北村山広域行政事務組合議員」の立場でもある岡崎議員からも、ぜひ気運を高めて進めてほしい。